

報道関係者各位

2026 年 1 月 27 日  
日本空調サービス株式会社

## 【2 月は省エネルギー月間】 日本空調サービス、「エコチューニング技術者」の 資格保有者が合計 100 名を突破

～100 名超えは国内で 2 社のみ。設備の運用改善によって更なる省エネを推進～

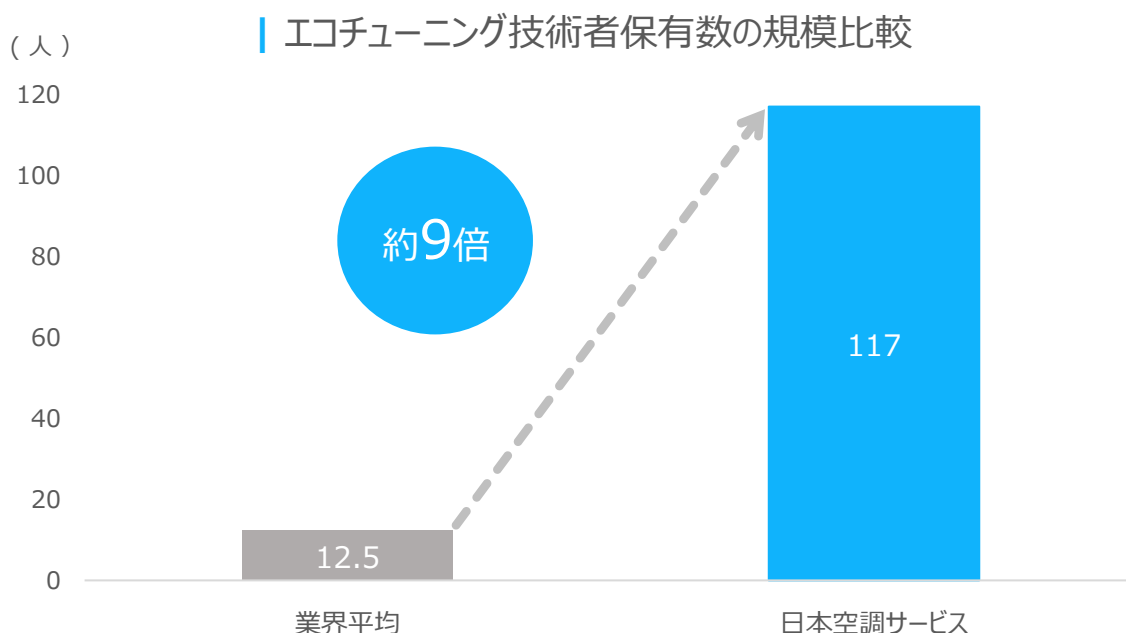
建物設備の保守・維持管理を手がける日本空調サービス株式会社(本社:名古屋市、代表取締役社長:依藤敏明)は、2 月の「省エネルギー月間」を前に、中期経営計画に基づく技術力強化の成果として、環境省推奨の「エコチューニング技術者」資格保有者数が合計 117 名に達したことを発表いたします。この「100 名超え」の体制は国内で当社を含め 2 社のみであり、業界屈指の技術リソースを活かして、設備投資を伴わない運用改善(チューニング)による省エネ提案をこれからも継続してまいります。

(本リリース内の事業者数および技術者数は、エコチューニング推進センターへのヒアリングに基づきます/2025 年 12 月時点)

### 国内でわずか 2 社のみ

当社の資格保有者数は、継続的な育成の結果、第一種技術者 13 名、第二種技術者 104 名の合計 117 名に達しました。現在、エコチューニング認定事業者は全国で 160 社存在しますが、第一種と第二種の合計数が 100 名を超えている企業は、当社を含め国内でわずか 2 社のみです。(※第一種技術者の全体総数は 822 名、第二種技術者は 1,186 名です。)

この数字は、特定の拠点や部署だけでなく、組織全体として高品質な省エネサービスを提供できる体制が整っていることの証明であり、競争優位性の高い技術リソースと言えます。



※数値は第一種・第二種の合計値(エコチューニング推進センターへのヒアリング数値を基に当社作成)

※業界平均(12.5 名)は、資格認定総数(第一種・第二種合計)を認定事業者数で除した単純平均値(参考値)です。実際には認定事業者に所属しない資格保有者(個人等)も総数に含まれるため、実質的な認定事業者 1 社あたりの平均在籍数は本数値よりも少ないと推測されます。

## 中期経営計画における「人への投資」と「技術力強化」

この技術者数の増加は、当社が現在進行中の中期経営計画において重点施策として掲げている「コア技術力指数の向上」および「省エネ提案の強化」に基づいた、人的資本の拡充の成果です。建物設備は、導入後の維持管理（運用）によって、その性能やエネルギー効率が大きく左右されます。当社は、特定の系列に属さない「メーカーフリー」の独立系企業として、あらゆるメーカーの機器が混在する建物設備において、中立的な視点で最適なチューニングを行うことができます。この独自性を最大限に発揮するため、外部への依存ではなく、自社対応できる技術力を有した技術系従業員を一層拡充し、お客様に最適な提案ができる体制の構築を目指しています。

## 運用改善の継続により、脱炭素社会と資産価値向上に貢献

2月の「省エネルギー月間」は、冬場のエネルギー需要がピークを迎える時期であり、多くの企業がエネルギー管理を見直す重要なタイミングです。当社は、お客様の建物ごとの特性に合わせたきめ細かな運用改善（チューニング）を継続して提供し、各現場でのデータ分析や実践を通じて、大規模な設備投資を伴わないCO<sub>2</sub>削減と、お客様の資産価値向上に貢献してまいります。

### ■ 用語解説

#### ・エコチューニング：

環境省が推進する事業であり、低炭素社会の実現に向けて、建築物の快適性や生産性を確保しつつ、設備機器・システムの適切な運用改善等を行うことにより、温室効果ガス排出量の削減を図る取り組みです。（「エコチューニング」は環境省の登録商標です。）

エコチューニング推進センターウェブサイト：<https://eco-tuning.j-bma.or.jp/>

#### ・エコチューニング技術者：

エコチューニングが実践できる技術を有していることを証明する資格認定制度として2016年度から開始しました。本資格には「第一種」と「第二種」の区分があり、「第一種」はエコチューニングの計画立案・指導等ができる資格、「第二種」は現場で運用改善の実施等ができる資格となります。

#### ・コア技術力指数：

本業の成長と相関性が高いと考えられる公的資格にて構築した当社独自のKPI

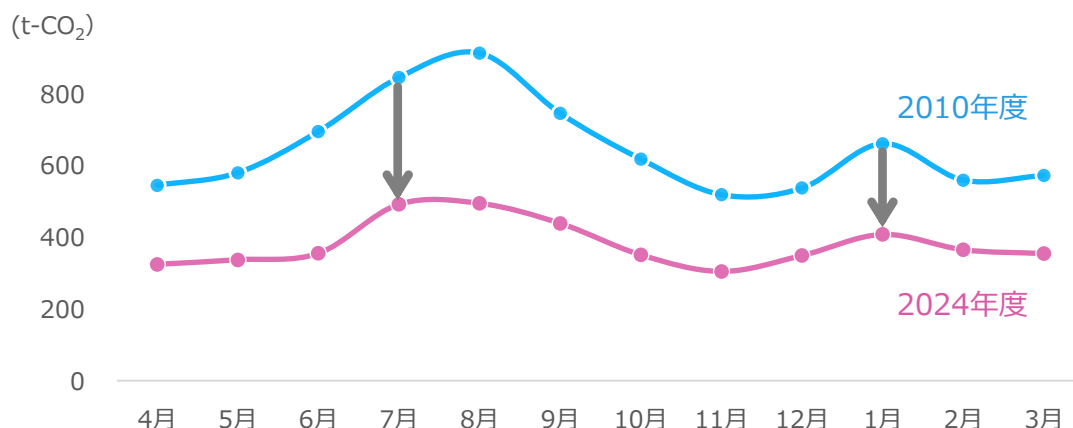
### ■ご参考：当社の省エネ実績

当社はこれまでも、医療施設において運用改善による省エネを実現しています。

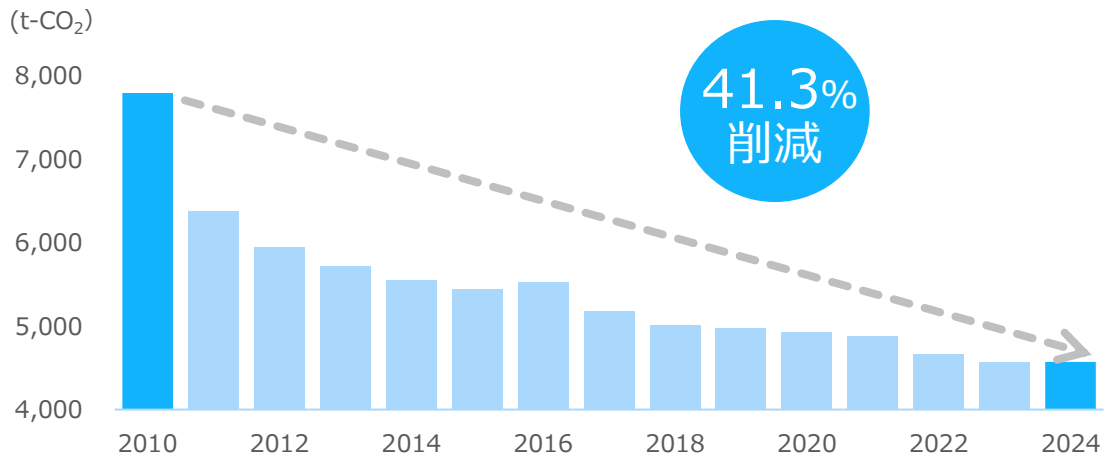
#### 【事例1】都内450床規模病院（延床面積 約48,000m<sup>2</sup>）：

2011年の東日本大震災直後から本格的な省エネ活動を開始。熱源ポンプのインバータ化工事や、各種チューニングにより大幅な削減に成功しました。

### ｜ エネルギー推移グラフ（年間）



## 年度別エネルギー推移グラフ(CO<sub>2</sub>排出量)



2024 年度は 2010 年度と比較して

エネルギー	41.3 % 削減
CO <sub>2</sub>	3,214 t 削減

その他の詳細な実績や事例は、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nikku.co.jp/ja/sustainability/energy.html>

### ■日本空調サービス株式会社について

当社は、建物設備のメンテナンス・維持管理、設備・環境診断、ソリューション提案を行うサービス部門を中核に、リニューアル工事を主体とする設備工事部門を併せ持つ、建物設備のトータルサポート企業です。

中核事業のメンテナンスサービスで培った技術力を生かし、質の高い診断に基づく省エネ提案・環境改善提案を行い、お客様の立場に立ったきめ細かなサービスを提供します。

- 【 会 社 名 】 日本空調サービス株式会社
- 【 住 所 】 名古屋市名東区照が丘 239 番 2
- 【 代 表 者 名 】 代表取締役社長 依藤 敏明
- 【 設 立 】 1964 年 4 月
- 【 事 業 内 容 】 総合建物設備メンテナンスサービス業
- 【 当社ウェブサイト 】 <https://www.nikku.co.jp/ja/index.html>

### <本件に関するお問合せ先>

日本空調サービス株式会社 経営企画部

連絡先 052-773-2513

お問い合わせフォーム URL <https://www.nikku.co.jp/ja/contact.html>